

EUのFガス規則改正案における高GWP冷媒の使用規制について

- ◆2006年に公布された現在のFガス規則では、指定されたHFCの冷媒の漏れ、排出防止を中心とした規制体系であったが、2012年12月、HFC製造のフェーズダウン、高GWP冷媒の使用禁止等を含む改定案が公表され検討が進められていたところ、昨年末にEU委員会、EU議会、EU理事会の各代表による3者協議において改定内容が非公式に合意された。3者合意案における、高GWP冷媒の使用規制案の内容は下表の通り。
- ◆今後、EU議会総会による議決(3月頃)、理事会採決(4～5月頃)により最終的に決定され公布される予定。

対象機器	規制値 (GWP 値)	禁止開始時期
家庭用冷凍庫・冷蔵庫	150	2015/1/1
全密閉構造の業務用冷凍庫冷蔵庫	2500	2020/1/1
同上	150	2022/1/1
定置式冷凍冷蔵機器 (-50℃未満を除く)	2500	2020/1/1
マルチパックセントラル方式で能力が 40kW を超える冷凍冷蔵機器	150 (二元冷凍システムの第一段は 1500 まで可)	2022/1/1
全密閉式の移動式家庭用エアコンディショナー	150	2020/1/1
充填量 3 kg 未満のマルチ以外のスプリットエアコンディショナー	750	2025/1/1
自動車用エアコンディショナー (新型車) (※)	150	2013/1/1
自動車用エアコンディショナー (全ての新車) (※)	150	2017/1/1

※MAC指令

(出典：日本冷凍空調工業会仮訳)